

教育研究所主催研修会の様子を 紹介します

新任者研修

令和4年4月25日

今年度の市新任者研修は、4月25日に盛岡市勤労福祉会館を会場に行いました。

今年度は小学校34名、中学校14名の先生方が新たに採用となり、各学校で勤務していきます。

多田教育長の講話、学校教育課指導主事からは、学力向上・生徒指導・盛岡の先人教育について、それぞれ説明を行いました。



その後、「こずかた写真館」でも紹介した施設見学に出かけた後、再び勤労福祉会館に戻ってからは、約20分間、少人数での交流を行いました。



お互いに学校での様子や実践等を交流する中で、それまでの緊張していた様子から一転、表情も和やかになり、改めて「同期採用の仲間」としての絆を深める時間となりました。コロナ禍ではありますが、「対面形式」の価値を改めて感じました。

学校司書研修会

令和4年5月25日

今年度、市内30の小中学校で勤務される11名の学校司書の先生方の研修会を実施しました。

年々、学校からの配置希望が増え続ける学校司書は、限られた勤務時間の中で、児童生徒が本に親しめるよう、様々な工夫を凝らした学校図書館運営を進めています。

後半の3、4人グループでの協議では、それぞれが取り組んでいる内容についての情報交換のほか、複数年経験している方が、1、2年目の方へアドバイスを送るなど、充実した研修が行われていました。



保育所・幼稚園・小学校 交流研修会

令和4年6月2日

今年度から、「いわて幼児教育センター」が開設され、岩手県内の幼児教育の更なる充実が図られる中、当研究所の保幼小交流研修会も、開催時期及び内容を見直し、実施しました。



後半の分散会協議では、子どもたちの現在の様子や、園に在籍していたころの話、さらには、今、園児たちの中で流行っていること等、多岐にわたる情報交換が行われ、大変有意義な交流の時間とすることができたようでした。

心の居場所 づくり

適応指導教室「ひろばモリオ」
教育相談員 菊池 英雄

「ひろばモリオ」は、様々な事情から学校に行けない子どもたちが安心して過ごし、仲間とのふれあいや体験活動などをとおして、子どもたちの世界を広げ、自立できるようにサポートすることをねらいとして設置されています。最も大切にしているのが、「心の居場所づくり」です。

学習面は、自学自習を基本として、一人一人の状況に応じた支援を行っています。また、体育活動、コミュニケーション活動、体験活動等をおして、できる喜びを体得させるように支援しています。学校も学年も異なる様々な子どもたちが、自分の体調や計画にしたがい、伸び伸びと活動する中で、徐々に自信を取り戻し、自己有用感を高めています。

「ひろばモリオ」では、教育相談、施設見学等を随時受け付けています。悩みを抱え、登校出来ないでいる子どもたち、新しい環境に馴染めないでいる子どもたちに、一声かけてみてください。